



45歳の永谷地区 ～5年間の取り組み～

「防災・減災」



一人ひとりが防災意識を持って行動できるようにしましょう！

- 学校や福祉施設と一緒に防災の取り組みを進めます。
- 様々な立場の人の理解を進め、災害時の対応方法を共有します。
(要援護者支援、要援護者マップ作成)
- 一人ひとりが防災意識を持って行動しましょう！(防災訓練参加、備蓄品の確保など)

「見守り・支えあい」



孤立を防ぐために一人ひとりが地域に関心を持ちましょう！

- 地域全体で連携し、見守り活動を更に広げます。
(見守り協力事業者、まちの給水所、こども110番など)
- 身近な場所でできる心と身体の健康づくりを更に進めます。
(せりがや健康塾や体操教室など)
- ご近所同士が知り合うきっかけや、お互いに支えあう関係を作ります。
(あいさつ運動、永谷たすけあい広場、住民支えあいマップなど)
- 必要な情報を必要な人に届けられるように工夫します。
(SNS、広報誌、回覧、掲示板など)

「担い手」(地域活動参加者)



一人ひとりができることから始めましょう！

- 学校と連携して児童・生徒が地域で活躍できる場を作ります。
- 子育て世代が地域とつながり、活躍できるように後押しします。
- 多世代が継続的に活躍できる場を作ります。(夏祭りや注文を間違える食堂など)
- 男性も継続的に地域活動しやすくなるきっかけを作ります。(クラブ活動など)

なが～く 住みたい永谷



永谷地区は、2021年で40歳 自分たちのまちは自分たちの手で！



みんなが なが〜く住みたい“まち”に



いつまでもなが〜く住みたい永谷を目指して、
機関車の車輪のように、輪になって、みんなの夢を乗せて、
取り組みを進めて行きます。

福祉施設の
アイデアから生まれた
『まちの給水所』



自分たちのまちの事を
それぞれの立場で考えよう！
『支えあいネットワーク』

子どもたちの夢を乗せて永谷地区内の
小学校でミニSLを走らせています
『親子で遊ぼう ポップに乗って』



みんなで食べると美味しい
『一人暮らし高齢者食事会』

地元の人みんなで楽しく、
盛り上げられ！
『夏祭り&盆踊り』



地域のお困りごとを、
気軽に相談できるように
『たすけあい広場』Open♪



みんなが活躍
『シャッフルボード大会』



子どもの笑顔は
大人も嬉しい
『ハロウィン』

手伝おう

知り
合おう

場を
作ろう

なが〜く
住みたい
永谷

仲間
になろう

参加
しよう

アツアツのお芋でホックホク♪
『焼きいも豚汁会』



大人も子どもも
顔見知り
『あいさつ運動』

縦・横・斜めのつながりを大切にしています

縦のつながり ↑↓

子どもたちが安心して過ごせる
まちにするために、世代を超えて
つながりを作りましょう。

横のつながり ↔

互いに支え合えるまちを目指し
て、隣近所とのつながりを大切
にしましょう。

斜めのつながり ↗↘

新しい取り組みを進めるために、
これまで付き合いの少なかった
方と積極的にお話ししましょう。